

蓄電システム 設置完了報告書

黄色枠の項目が記入または選択できます

【お客様情報】

フリガナ				様	ご連絡先	固定・携帯	
お客様名				様	ご連絡先	固定・携帯	
設置場所	〒	都・道・府・ 県		市・区・町・ 村・郡			
備考							

【製品情報】

製品型式	ハイブリッド蓄電システム ESS-H1L1	製造番号	
製品型式	室内リモコン ESS-R4	製造番号	

【別売品製品情報（オプション品）】 ※別売品の設置有り案件の場合記入

製品形式		製造番号	
製品型式		製造番号	

【販売会社情報】

フリガナ				ご連絡先	固定・携帯	
会社名				ご連絡先	FAX	
住所	〒	都・道 府・県		市・区・町・ 村・郡		
ご担当者様						

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

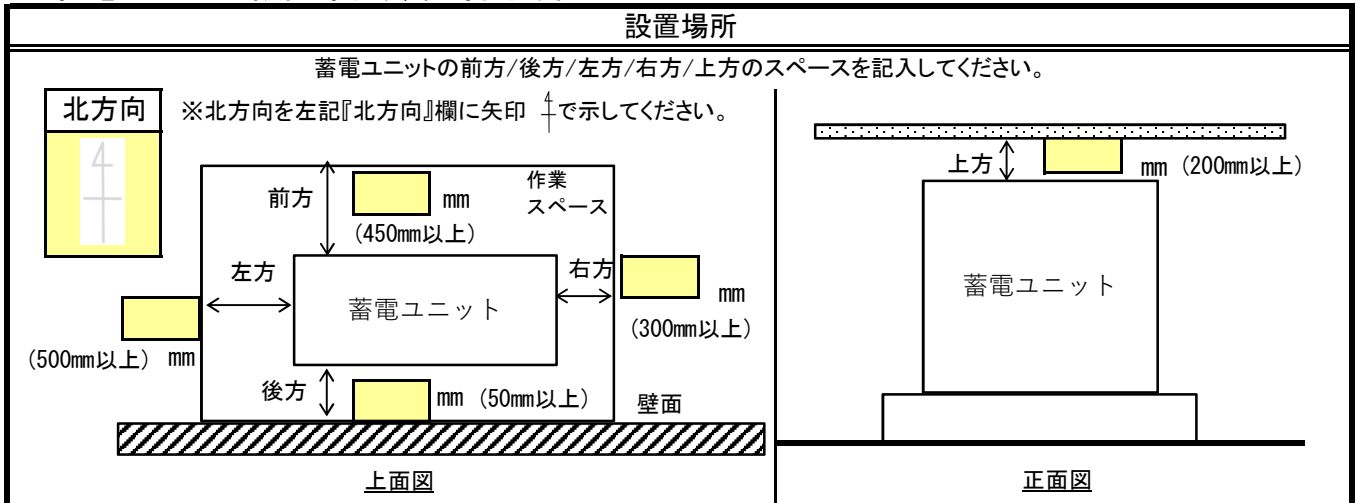
フリガナ				ご連絡先	固定・携帯	
会社名				ご連絡先	FAX	
住所	〒	都・道 府・県		市・区・町・ 村・郡		
ご担当者様				ニチコン 施工ID		
点検・検査 結果	良 ・ 否			工事 完了日	20	年 月 日

【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

【弊社記入欄】

営業受付日		サービス処理日		管理No.	
-------	--	---------	--	-------	--

1. 蓄電ユニットの設置環境、製造番号確認



蓄電ユニット設置環境写真

機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

【本体 (ユニット)】

【リモコン】

2. 太陽電池の設置状況確認及び開放電圧測定

判定基準：①×③が450V以下であること かつ ②×④が13.5A以下であること				
回路	PV1	PV2	PV3	PV4
メーカー				
型式				
モジュール開放電圧(V) カタログ値(①)	V	V	V	V
モジュール短絡電流(A) カタログ値(②)	A	A	A	A
直列数(③)				
並列数(④)				
接続箱の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
①×③	V	V	V	V
②×④	A	A	A	A
モジュール開放電圧(V) 実測値	V	V	V	V
チェック				

3. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 本製品以外の太陽光発電の有無	有 (台) ・ 無	
2. 太陽光発電パワコンの型式 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー： _____ 型式： _____	
	定格出力： _____ kW	
	メーカー： _____ 型式： _____	
	定格出力： _____ kW	
3. エコキュートの有無	有 (メーカー： _____ 型式： _____) ・ 無	
4. エネファーム、エコウィルの有無	有 (メーカー： _____ 型式： _____) ・ 無 ※ニチコン指定の適合機種であること	
5. 上記以外の併設機器 (風力発電など)	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください	

4. 蓄電ユニット、太陽電池の絶縁抵抗測定

蓄電ユニット	測定方法： 工事説明書の「蓄電ユニット、太陽電池の絶縁抵抗測定」参照						チェック	
	判定基準： 1MΩ以上							
	E- 系統_U	E- 系統_N(O)	E- 系統_W	E- 重要負荷出力_L1	E- 重要負荷出力_N	E- 重要負荷出力_L2		
_____	_____	_____	_____	_____	_____			
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ		
太陽電池	測定方法： 工事説明書の「蓄電ユニット、太陽電池の絶縁抵抗測定」参照							
	判定基準： 0.4MΩ以上							
	E- PV1_+	E- PV1_-	E- PV2_+	E- PV2_-	E- PV3_+	E- PV3_-	E- PV4_+	E- PV4_-
_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	

5. 蓄電ユニットの試運転開始前点検

確認項目	確認内容	チェック
1. 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
2. 周辺確認	周りにガス、引火物がないこと	
3. 据付け確認	据付け穴4ヶ所の基礎とアンカーベースの間に角スペーサが挿入されており、さらにワッシャ、ナットを使ってしっかり締付けてあること	
4. メンテナンスエリア1、2の内部確認	腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
5. 配管確認	PF管を所定の位置にサドルでしっかりと固定してあること	
6. ケーブル確認	工事説明書記載のケーブルを使用している	
7. 端子台、コネクタの接続確認	<ul style="list-style-type: none"> 端子台に接続されている電線が誤配線なく接続されていること 端子台の結線ネジが指定のトルクで締結されていること 各電線の被覆が端子台に噛み込んでいないこと 弱電系コネクタがしっかりと接続されていること <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【交流系端子台】</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【直流系端子台】</p> </div> </div>	
8. メンテナンスエリア1の引込口確認	開口部3ヶ所をパテで隙間なく充填してあること	

6. 蓄電システムの試運転

①設定値の確認(各種設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
アンペアブレーカ値	制限なし	_____
本製品以外の太陽光発電有無	無	_____
出力制御の設定【対象・対象外を○で囲む】	未選択	対象・対象外
固定スケジュールのインストール【出力制御対象邸のみ】		↳ 済

②整定値の確認(各整定値を記入)

整定項目	初期値	整定値
OVR	115V/1.0秒	(V) _____ (S)
UVR	80V/1.0秒	(V) _____ (S)
OFR	50Hz系	51.0Hz/1.0秒
	60Hz系	61.2Hz/1.0秒
UFR	50Hz系	47.5Hz/1.0秒
	60Hz系	57.0Hz/1.0秒
受動的方式	±10度	_____ °
復帰時限	300秒	_____ (秒)
電圧上昇抑制	109V	_____
太陽光発電パネル定格	—	_____
太陽光発電パワコン定格	5.9kW	_____
太陽光発電余剰分売電	する	_____

③交流系電圧の端子電圧確認

測定方法: 交流系端子台の下記端子間をテスターで測定							
判定基準: 系統_U-系統_W、重要負荷出力_L1 - 重要負荷出力_L2 … 202V±20V 系統_N(O)-E間 … 1V以下 上記以外 … 101V±6V							
系統_U - 系統_N(O)	系統_W - 系統_N(O)	系統_U - 系統_W	重要負荷出力_L1 - 重要負荷出力_N	重要負荷出力_L2 - 重要負荷出力_N	重要負荷出力_L1 - 重要負荷出力_L2	系統_N(O) - E	チェック
— V	— V	— V	— V	— V	— V	— V	

④各動作の確認(室内リモコンで確認)

運転モード	チェック
充電	
放電	
太陽光発電	
外部太陽光発電(外部太陽光パワコン有りの場合のみ)	
停電時切替、放電動作	
点検コードは発報していない(発報時は対処する)	

7. 蓄電システムの設置日登録の確認(「登録情報」画面で確認)

蓄電システム 設置日	年	月	日
------------	---	---	---

8. お客様への説明(既入居の場合のみ)

	ご説明事項	チェック
1	各運転モード、非常運転モードの説明を行った	
2	運転モード、非常運転モードの設定方法を説明した	
3	充電開始、放電開始時間の設定方法を説明した	
4	停電時の家電製品利用時の注意事項を説明した(医療機器や瞬停の影響を受ける機器はつながない)	